

6G 時代の新・業界地図

～投資・ビジネスの視点で読み解く、インフラ投資・事業再編・収益化の勝ち筋～

—講師— アクセンチュア(株) インダストリー&エンタープライズ本部
通信・メディアプラクティス日本統括 マネジング・ディレクター 堀口 雄哉 氏
デジタルコアストラテジー シニア・マネージャー 米重 護 氏

日時 2026年8月25日(火) 午後1時～2時30分
受講方法 ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

[重点講義内容]

本講演は、6Gを投資・事業戦略の視点から通信業界の次の構図を読み解くものである。

2030年前後の商用化に向け標準化が本格化する一方、現場には『5Gと同じ轍を踏みかねない』との警戒も強い。生成AIの需要拡大、NTN(衛星通信)の商用化、データ主権、電力・供給制約など、2020年には織り込めなかった環境変化を起点に、インフラ投資・事業再編・シェアリング・収益化の論点を整理する。

エンタープライズの需要と通信インフラをつなぐ立場から、通信事業者が取るべき投資判断と次の一手の材料を示す。

- 1. なぜ今、6Gを語り直すのか—「5Gでやりきれなかったこと」からの出発**
ARPUの停滞、エンタープライズ向けスライシングの立ち上がり遅延、投資回収前の6G移行—5Gの教訓を整理する。需要を楽観した無条件の設備拡張から、ROIを見極めた投資規律と効率化へ。技術カタログの更新ではなく、「足りなかった条件が今どう変わったか」という順で6Gを捉え直す。
- 2. 6G時代を変える6つの環境変化—鍵は技術単体ではなく「外部環境」**
生成AI・エージェントAIによるトラフィックとコンピュータ需要の質的变化、電力・エネルギー制約、半導体・GPU供給の地政学化、通信と安全保障の直結、データ主権・ソブリンへの要請、NTN(衛星通信)の商用化。これらは独立ではなく、絡み合って通信事業のゲームを変えている。
- 3. インフラ投資と事業者再編—「同業統合」から「異業種連携」へ**
CapExの中身が「通信インフラ単体」から「通信+コンピュータ+電源」の複合インフラへシフトする。欧州の条件付き統合(Orange×MásMóvil、Vodafone×Three)と、日本独自の連合型(NTT・KDDI・富士通・NEC・楽天モバイルのAPN(All-Photonics Network)共同提案)を対比し、再編の新潮流を読む。
- 4. NTNと地上網の融合—「地理的独占」という前提が揺らぐ**
スマホ直接通信(D2D:既存スマートフォンに衛星から直接つながる通信)の4類型と、周波数・MNO連携をめぐる主導権争い。衛星上で信号を再生し基地局機能(gNB)を搭載するregenerative payloadが変える役割分担。MNOが保持すべき領域(ID・課金・運用信頼性・セキュリティ・規制対応)と、SNO(衛星事業者)との競合・補完の構図を整理する。
- 5. インフラシェアリングと新収益—「土管の上」をAIが書き換える**
シェアリングは「RANのコスト削減」から「AI時代のエッジ・電源・計算容量の共通基盤」へ拡張する。Network-as-a-Service for AI、Open Gateway/network APIの動向、AI-RANの収益モデル。Physical AI(介護・自動運転・工場制御)が6Gの諸元と具体的に結びつく可能性を示す。
- 6. 主権とエコシステム—日本の「勝ち筋」をどう設計するか**
日本のキャリアの選択肢は「提携」「自前・国家連携」「機能分業」の三択。米国の大規模コンステレーションに単独対抗せず、提携を軸に国家・国際連携で主権を確保するハイブリッドが現実解となる。IRIS⁺・GAIA-Xに見るソブリンの潮流と、信頼されるインフラ運用主体としての日本のポジショニングを論じる。
- 7. 質疑応答**

PROFILE 堀口 雄哉(ほりぐち ゆうや)氏

アクセント インダストリー&エンタープライズ本部にて、通信・メディア業界の日本統括を務めるマネージング・ディレクター。国内通信事業者を中心に、経営戦略・5G 戦略・ネットワーク変革・全社 DX 変革・新規事業開発を多数支援してきた。近年は、生成 AI が通信業界にもたらすインパクトを分析し、通信オペレーティングモデルのリーニ化に向けた支援に加え、巨額化する AI インフラ投資の収益化に向けた AI サービス事業やソブリンクラウド戦略の立案など、業界変革プロジェクトを直接手掛けている。

PROFILE 米重 護(よねしげ まもる)氏

通信事業者にてサービス企画・立ち上げに従事した後、2017 年にアクセント入社。通信・建設・道路・自動車・不動産といった社会インフラ領域を基幹に、5G、IoT、デジタルツイン等を活用した DX 戦略・新規事業構想を多数支援。近年は、Agentic AI が企業の抜本的改革の大前提になるとの確信のもと、本領域のビジネス創出をリード。PoV 策定と外部発信を担うほか、「AI 駆動開発戦略」や「マーケティング領域 Agentic AI 戦略」など、業界変革プロジェクトを直接手掛けている。

- 受講料 各受講方法 1名につき 35,200円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3 営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について <1>Zoom にてライブ配信致します。 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。 <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

8月25日(火)

「6G 時代の新・業界地図」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)

いずれかの口必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

ライブ配信

アーカイブ配信

フリガナ
氏名

所属部署・役職

TEL

()

—

FAX

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

いずれかの口必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

ライブ配信

アーカイブ配信

フリガナ
氏名

所属部署・役職

TEL

()

—

FAX

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。

※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。

※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。

※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26437-1

